Creative Enzymes®

テリパラチド酢酸塩

Cat. No. CEPP-003

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	テリパラチドは、ヒト副甲状腺ホルモン（PTH）の最初の34アミノ酸から構成される合成ペプチドであり、PTHは合計84アミノ酸からなります。この断片は、内因性PTHの生物学的に活性なN末端領域を表しています。テリパラチドは、複数のメカニズムを通じて骨代謝を媒介します。 骨芽細胞のアポトーシスの抑制： テリパラチドは骨芽細胞のアポトーシスを減少させ、その生存時間を延ばし、骨形成を促進します。 ライニング細胞の活性化と骨芽細胞の分化の促進： テリパラチドは、アデニル酸シクラーゼ-cAMP-プロテインキナーゼAシグナル伝達□路を調節し、骨芽細胞、ライニング細胞、および骨□間質幹細胞の表面にあるPTH-I受容体を間欠的に刺激します。この刺激は骨芽細胞の分化を促進し、その寿命を延ばします。 ホスファチジルイノシトールリン酸-C-細胞内カルシウム-プロテインキナーゼCシグナル伝達□路を通じて、テリパラチドは骨芽細胞株の□殖を刺激します。 テリパラチドはまた、PPARγのトランス活性化活性を抑制し、間質細胞の脂肪細胞への分化を減少させることで、骨芽細胞の数を□加させます。 サイトカインの調節： テリパラチドはIGF-1を骨芽細胞に結合させ、骨形成を促進します。 Wntシグナル伝達□路を通じて骨形成プロセスを調節し、骨形成を□加させます。
用途	骨粗鬆症の使用。閉□後の女性および原発性または性腺機能低下性骨粗鬆症の男性患者における骨粗鬆症の治療。

製品情報

***CAS*登□番号**	52232-67-4
分子式	C181H291N55O51S2
分子量	4117.72 g/mol
純度	98%
アミノ酸配列	H-セリン-バリン-セリン-グルタミン酸-イソロイシン-グルタミン-ロイシン-メチオニン-ヒスチジン-アスパラギン-ロイシン-グリシン-リジン-ヒスチジン-ロイシン-アスパラギン-セリン-メチルグルタミン酸-アルギニン-バリン-グルタミン酸-トリプトファン-ロイシン-アルギニン-リジン-リジン-ロイシン-グルタミン-アスパラギン酸-バリン-ヒスチジン-アスパラギン-フェニルアラニン-OH

使用法とパッケージング

包装	1G/ボトル、10G/ボトル、50G/ボトル、または顧客の要求に□じて。

保管・発送情報

保存方法	2~8°C